

競技体験プログラム【ジュニア】活動報告

1 日時

2021年11月27日(土) 10時00分から12時00分まで
13時20分から15時20分まで

2 会場

愛知県総合射撃場 ライフル棟 第2射撃場

3 プログラム名

ライフル射撃

4 講師(敬称略)

愛知県ライフル射撃協会 小林克己、鈴木和彦(他8名)

5 活動内容

最終回は、気温5℃で昼前には雪が舞う厳しい環境の中、3班に分かれてピームピストルによる集弾能力の測定とフィジカルチェックを行いました。

集弾能力の測定は、英語のアナウンスに従い、10分間の練習・試射後、本射を25分間(40発)行いました。点数は気にしないよう指導がありましたが、アカデミー生は1発ずつ表示板に示される得点と命中位置を確認し、姿勢や構えを修正して取り組んでいました。補助スタンドを使用した射撃でしたが、最後の数発はスタンドに頼らずに構えて撃つアカデミー生もいました。

フィジカルチェックは、バランス感覚と首の柔軟性の評価が行われました。首の柔軟性は、左右を各20秒間ずつ向いた姿勢をキープした状態で講師の先生が評価しました。バランス感覚は、塩ビパイプの上に立ち、1分間の練習後、3分間のテストを2回行いました。バランスを取るのが難しく、つま先や踵を着いてしまうこともありましたが、繰り返し真剣に取り組んでいました。



集弾能力の評価



集弾能力の評価



首の柔軟性の評価



バランス感覚の評価

競技体験プログラム【ジュニア】活動報告

1 日時

2021年10月30日（土） 10時00分から12時00分まで
13時20分から15時20分まで

2 会場

愛知県総合射撃場 ライフル棟 第2射撃場

3 プログラム名

ライフル射撃

4 講師（敬称略）

愛知県ライフル射撃協会 小林克己、鈴木和彦（他8名）

5 活動内容

先週に続き2回目のライフル射撃体験では、会議室で説明を受けた後、スタンディングでビームライフルとビームピストルを行いました。ライフルでは最初、ライフルの重さでフラフラしながら行っているアカデミー生もいましたが、講師の先生から姿勢や構えのアドバイスをもらい、だんだんと安定し中心に当たるようになってきました。ピストルは、行っていると指に負担がかかるのか、打ち終わった後で何度も手を振り休息をとる姿が見られました。最後は先週と同じく、保護者にも体験してもらいました。次回はビームピストルを使い、測定会を行う予定です。



スタンディングでのライフル射撃



親子での射撃体験タイム



午前参加のジュニア生



午後参加のジュニア生

競技体験プログラム【ジュニア】活動報告

1 日時

2021年10月23日（土） 10時00分から12時00分まで
13時20分から15時20分まで

2 会場

愛知県総合射撃場 ライフル棟 第2射撃場

3 プログラム名

ライフル射撃

4 講師（敬称略）

愛知県ライフル射撃協会 小林克己、鈴木和彦（他8名）

5 活動内容

ライフル射撃の特徴の講義を会議室で受けてから、ビームライフルとビームピストルを撃つグループに分かれて体験を行いました。初めての銃の操作は補助台を使用して行いましたが、最初は安定感を欠き照準を合わせられずにいましたが、講師の先生からのアドバイスで、時間がたつにつれ10点に撃ち込むアカデミー生もいました。最後は、保護者にも体験をしてもらい、親子で教え合う和やかな時間もありました。次回は、スタンディングで撃つことに挑戦します。



講師の先生からライフルの説明



射撃場での注意事項の説明



ビームライフルの操作を習います



ビームピストルの照準を合わせ射撃